

平成13年2月2日

DLJ ディレクト SFG 証券 専用ソフト「マーケットスピード」を 特許出願申請

インターネット・トレーディング専門証券会社のディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役社長：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJディレクト」）は、専用ソフト「マーケットスピード」の特許出願申請を行い、受領されました（特願 2001-24419）。

「マーケットスピード」は、個人投資家向けに日本初の完全自動のリアルタイム株価更新を実現し、2000年5月にデビューしたオンライントレーディング用ソフトウェアです。プロ並みのディーリングルーム環境を個人投資家の手元に提供することで、オンラインで取引をする個人投資家の間では広くその革新性が認知され、現在では優に2万人を超える利用者がいます。

このたびの特許出願申請は、DLJディレクトが個人投資家のニーズをいち早く先取りしたアイデアを保護し、今後とも継続的に先進的な機能を提供しつづけるため行いました。

「マーケットスピード」の主な機能は次の通りです。

- 国内現物株式、信用取引、米国株式、カバードワラントの取引機能
- 入出金指示や資産管理
- 完全自動更新型リアルタイム株価およびチャート
- ティッカー機能
- スクリーニング機能や売買シミュレーション機能
- 19種類におよぶテクニカルチャート機能
- 一日1200本以上のニュース配信

「マーケットスピード」は、多数の個人投資家にリアルタイムベースのサービスを提供するため、弊社のサーバーと個人のPC間で効率のよい情報処理を安全性の高い環境の中で実現しつつ、多くの利便性の高い機能を提供しています。そのために弊社で案出した処理方式のアイデアを以下の通り、幅広く特許出願申請いたしました。

- ネットワークを介するプッシュ配信開始の際の不特定多数からのリクエスト受け取りと同時プッシュ配信技術

- 顧客情報の徹底した個別管理によるプライバシー保護
- リアルタイム性を重視したバッチ処理負荷の分散方式
- 効率的な情報表示を可能にするサーバーからPCへの情報提供方式
- 暗号管理および暗号化切り替え方式
- ログアウト時の直前情報の固定
- 利用料課金に係る方式
- データ保全と障害復旧を迅速化できる冗長なサーバー構成
- チャートなどの図表表示にかかるサーバーとクライアントでの数値データに限定した受渡し方式
- ユーザー別の利用可能な機能範囲の制御
- 注文画面でリアルタイム情報を参照可能とする機能
- デモンストレーション機能
- マイページ機能
- シミュレーション機能
- ティッカー機能

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。DLJ*direct* Asia Holdings Inc.、住友銀行、さくら銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。